

自社に適したIoTツールってどれだろう？  
見つかります！

さあ、IoT導入のプランニングを前へ！

参加費  
無料

# 2023 IoT展示会

「自社に適したツールをどうやって選べばよいのだろう？」 「どのシステムベンダーに相談したらよいのだろう？」 ...

**“共創できる”ベンダー・Sierが身近にいることが重要です**

**身近に相談できる、MiHiAに加盟するベンダー・  
県内製造業様によるIoTツール展示会をオンラインで開催します**

Webサイトだけではイメージがわからないことも、展示社の **映像説明** さらには、**直接質問して** 解決！

MiHiA（メイドインひろしまIoT協議会）とは、広島に本社を置くIoT活用を目指す製造業・IT系ソフト開発企業・FA系エンジニアリング企業・IoT製品メーカーが持つそれぞれの技術を融合・研鑽するための協議会です。

## 開催日時

令和5年11月2日（木）  
13:30～15:55  
・Zoom入室は13:00～  
・終了時刻15:55は変更の可能性あり

## 開催場所

Zoomミーティングによる開催  
（オンライン形式）  
※事前にZoomが利用できることをご確認ください。  
※参加多数の場合、Teamsに変更の可能性あります。

## 参加対象者

広島県内の中小企業で、ものづくり現場のIoT活用を検討されている方

## 参加定員

定員に制限はありません

## 申し込み方法

ホームページの申し込みフォームからの受付になります。  
（令和5年11月1日（水）締め切り）

## 出展企業（予定）

中国計器工業(株)、ベンダエンジニアリング(株)、  
(株)ネクストビジョン、ヒロコン(株)、  
(株)ハイエレコン、(株)TCC

【主催者】（公財）ひろしま産業振興機構 ものづくり人材育成センター  
電話：082-240-7716 E-mail：g-jinzai@hiwave.or.jp

| 企業名  | 出展概要  |
|--|---|
| <p><b>中国計器工業(株)</b><br/>13:35～13:55</p>                          | <p>◇CKメータリング<br/>お客さまが使用している証明用電力量計（子メーター）を、中国電力ネットワーク(株)が所有するスマートメーターに交換し定額利用料で手軽に自動検針を実現できるサービスのご紹介。</p> <p>◇AIを活用した魚族計測システム<br/>カメラで取得した映像をAIが学習し、覚えさせた魚族のみを認識してカウントできるシステムのご紹介。</p>   |
| <p><b>ベンダ<br/>エンジニアリング(株)</b><br/>13:55～14:15<br/>※動画でのご紹介です</p> | <p>◇稼働状況可視化システムのご紹介 とりあえずビールの感覚で可視化！<br/>弊社の稼働状況可視化システムは磁気センサータイプと電流センサータイプの2種類があり、簡単に取り付けることが出来、面倒な調整は一切ありません。<br/>設備の動きや、使用電流を測定する事で稼働状況を可視化・分析し脱炭素社会実現に貢献出来ます。<br/>IoTのスムーズスタートに最適なシステムです。</p>   |
| <p><b>(株)ネクストビジョン</b><br/>14:15～14:35</p>                        | <p>◇現場帳票システム「i-Reporter」のご紹介<br/>現場帳票のペーパーレス化ソリューション製品「i-Reporter」のご紹介。<br/>使い慣れた紙帳票をそのまま電子化することができ、豊富なデジタルインプットで簡単でミスのない入力作業を実現します。<br/>またIoT機器をはじめ、計測機器・バーコード読取・録音など、紙では取れない様々な現場情報をシームレスに取得し、現場入力業務の効率化が可能です。</p>  |
| <p><b>休 憩</b></p>  |   |
| <p><b>ヒロコン(株)</b><br/>14:45～15:05</p>                            | <p>◇ものづくりスマートトレースシステム&lt;HiMES-Tracer&gt;<br/>「だれが」「どこで」「どのように」あらゆる工程の5W1Hをまるごと「見える化」<br/>ものづくりスマートトレースシステム&lt;HiMES-Tracer&gt;はカスタマイズを基本として、医療機器、精密機器、アパレル等ものづくりの現場や食品や雑貨や車両部品などの物流倉庫へ導入が進んでおります。<br/>直近では、化粧品製造や宝飾品製造の現場やアパレル倉庫にも導入が始まり、業界問わず、物を作って動かす現場へ展開していております。<br/>今回は、簡単な我々のソリューションと近況報告について、事例を交えてご説明させていただきます。</p> |
| <p><b>(株)ハイエレコン</b><br/>15:05～15:25</p>                          | <p>◇配合計量支援システム『smart@scale -スマートアットスケール-』<br/>食品から化学工業品まで、多くの製造業では「配合」業務が行われています。<br/>自動化やシステム化を導入するなど、人を使わない工場が増えている一方で、この「配合」業務だけは手作業である企業が、今でも多く残っています。<br/>『smart@scale』はそのような現場の人々の声から生まれた、「痒い所に手が届く」唯一無二のパッケージシステムです。</p>   |
| <p><b>(株)TCC</b><br/>15:25～15:45</p>                             | <p>◇FAソリューション事例のご紹介<br/>製造現場など工場内の業務について、現場からの様々な情報を活用し自動化や効率化を実現するFAソリューションの事例をご紹介します。</p> <p>◇PLC関連アプリケーションのご紹介<br/>設備の制御には欠かせないPLCについて、PLCのデバイスにスマートフォンからアクセスが可能になる「SMART Touch」とPLCレスでPCアプリケーションのデバッグが行える「MC Simulator」のアプリケーションをご紹介します。</p>  |
| <p><b>(公財)ひろしま産業<br/>振興機構</b><br/>15:45～15:55</p>                | <p>◇DX SQUAREの活用方法<br/>情報処理推進機構（IPA）では、企業のデジタル活用面での経営改革を促進するためDX関連情報を発信しており、2021年より「DX SQUARE」としてポータルサイトが開設されています。「DXを学んで、知って、実践する」をコンセプトに、DXに取り組む企業へのインタビュー記事や用語集、解説映像、お役立ちツールといった各種コンテンツが掲載されています。内容や情報の活用方法を紹介します。</p>   |

※ この展示会は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して実施しています。